

8月号

# いっしん

平成28年(2016年)

第379号

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市

加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-62-2895 /FAX 020-4665-5653

Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp (HP)http://kajikikon.konjiki.jp/ 《HPはカラーです》

甘本親教会  
初代教会長  
安武松太郎師神致

み教えを  
鏡と己が  
姿をば  
うつしてぞ見む  
日ごと夜ごとに



青年会の玉串奉奠



ご教話中の梅木博光先生(多良木教会長)



少年少女会の玉串奉奠

## 加治木教会 祈願祭 仕えられる

加治木教会では、七月十日(日)祈願祭が仕えられました。

祈願祭は、明治三十九年、小倉教会初代教会長桂松平先生が、御本社(御本部の建物)があまりにもお粗末であったのを見かねられ「御本部大教会所「建業」を「ご発願され」桂松平先生発起人となり、ご用材献納の大みかけを頂きたいと存じます。と申しまして、飛ぶ鳥も翼がなくては空を舞うことができません。九州一円に農作物をはじめ、諸事大繁盛のおかげをお授けくださいませ。…」と熱願され、ご祭典を仕えられたのが始まりです。

その精神が、桂松平先生から、甘本親教会歴代の親先生方に伝わり、その出社(子)教会へと伝えられています。

本を大切にして、恩師大繁盛・お道大繁盛を願い、身命を投げ打ち木曾山中などでご用材伐採に当たられたような、神願成就のお役に立たせていただく信心は、加治木教会前教会長矢野政美大人の母堂、矢野クラ刀自にまでも、農家の主婦の立場にあつての信心の上に歴々と現われ、その結果、倒れかけた矢野の家が人も羨む家へとよみがえるおかけを蒙られました。

そのような信心を掘り起こし、改めて尋ね、求め、現わして行かねばなりません。

加治木教会祈願祭…P1  
連合会臨時執行部…P4

女性の集い…P2  
お知らせ…P5

沖縄への転勤…P3  
行事予定…P6

鹿児島地方教会連合会 主催

# 女性のつどい

開催される 六月二十六日(日)

矢野文枝



永原久子氏

に頂かれる中で、お取次の尊さを実感されて行かれました。

嫁がれて

今年で二十一回目になる「女性の集い」が、加治木町の加音ホールで開催されました。

今回は、加治木教会の信奉者を代表して、永原久子さんが「お取次を頂いて」というテーマでお話をされました。

永原さんの実家の庄村家をご神縁の始まりで、永原さんが幼いころから妹さん(前田和子さん)と一緒にお祖母さん(庄村ミサさん)に連れられて教会にお参りするようになったという事です。

就職や結婚に悩むときも、お取次を頂かれ、故政美親先生のみ教えを素直



加音ホール

からも、今日まで加治木教会にお引き寄せ頂かれ、四人の子供さんたち(女子三人・男子一人)を授けられ、いろいろなことに遭遇されても、その度ごとに、お取次を頂かれてお繰り合わせを頂いて来られた経験談を聴かせていただきました。

今日、その子どもさん方も成長され、事あるごとに教会に参拝されお取次を頂くようになられ、お孫さん方まで信心の継承ができてきておられるようすをお話し下さいました。

お話の後の班別懇談では「永原さんのような素直なお取次の頂き方が大切」との意見が出、皆感心されてありました。

午後からは、全体懇談が行われ時間いっぱい質疑応答、お話の補足などがありました。

最後に、チャリティーバザーが行



より教会各、持ち寄り品がいろいろあり、楽しい雰囲気となりました。



↑ 班別懇談発表を受けてのいろいろな感想や意見がたくさん出ていました。

われ、各教会から新品の不用品や、手芸作品、果物、種物などが寄せられ、和気あいあいのうちにほとんど売り切れていました。バザーの売上金は「熊本地震」の義援金と女性委員会の運営費に使われるということです。県下の各教会より六十二名の参加者がありました。



# 沖縄への転勤。

有蘭 彰子

今回私たちは、八月一日から、沖縄に行くことになりました。

遠くへ引っ越しをしたことがない私は、まだ親やお友達や知人がそばにいないことがどんな生活になるのかわかりません。

唯一、教会が近くにあるということが救いなので、家族とともお参りさせていただきたいと思えます。

子どもたちが赤ちゃんの頃、年子だったので「育児は大変」と言える暇もないくらいでした。

ですが、自分の実家(教会)が近いことで、よく帰りました。

育児は、誰かに頼れるものでもなく、仕事のようにゴールもありません。

そして、年子という大変さで心が折れそうになることも何度かありました。

ですが教会に帰るたび、親に手助けしてもらったり、信者さんたちに

「頑張ってるね」「お疲れさま」という言葉をかけられるだけで涙が出そうになることもありました。

子どもたちがいて、なかなか御用ができないとき、ある信者さんから「子育ても大事な御用なんだよ」と言われ、心が救われることもありました。

親のサポートやお信者さん方々の声かけのおかげで、無事三才と二才までならせられました。

沖縄でもしっかり教会にお参りさせてもらいたいです。



7月24日、甘木親教会へお届けの参拝と、東郷教会(福岡県)のお祖母ちゃんのお見舞いに、家族そろって行かせていただきました。



8月1日、沖縄県那覇市へ引っ越します。那覇市では那覇教会に近い所に住むこととなりました…。那覇教会にお参りさせていただいて信心の稽古に励む予定です。



温かく見守っていただき、ありがとうございました。

連合会臨時執行部会で

「熊本地震復興祈願詞」

「熊本地震」復興支援活動

など、話し合われる

南九州は梅雨真っ盛りの六月二十七日（月）、鹿児島教会において臨時執行部会が開かれ、引き続き「夏の集い」企画委員会が開かれました。「臨時執行部会」では、最初に「熊本地震復興祈願詞」の鹿児島地方教会連合会としての草案を練ることとなりました。

複数の「東日本大震災復興祈願詞」と、すでに南九州教区内の教会などで作成されている「熊本地震復興祈願詞」をもとに、開会直後から昼食後まで時間を費やし、出席者それぞれの貴重な意見をもとに一応の完成を見ることができました。

加治木教会でも、現在この「熊本地震復興祈願詞」定時の御祈念で唱えさせていただいています。

でき上がった「熊本地震復興祈願詞」は、後日、教区委員会が開かれ、各連合会から持ち寄られた「熊本地震復興祈願詞」も参考にされ「南九

州教区」の「熊本地震復興祈願詞」ができ上がることとなります。



また「鹿児島地方教会連合会 社会活動委員会」（十年ほど前から連合会の各教会に「災害支援金箱」を設置し義援金を募集）からの「熊本地震」に対する義援金は、今のところ、まず、十万円を「金光教南九州教務センター」を通し、ご本部災害支援室に送金させていただくことになりました。

送金は、八月初旬に教務センター

において開かれる「臨時教区委員会」後となる予定です。

さらに、復興支援活動（教務セン



ター主導・少年少女会連合本部主導のボランティア作業）に鹿児島地方から参加する人に対し、交通費の一部等を「社会活動委員会」で参加のたびごとに検討して、支出（助成）されることになりました。

熊本地震復興祈願詞

鹿児島地方教会連合会

平成二十八年七月

生神金光大神様 天地金乃神様  
生神金光大神様 天地金乃神様

平成二十八年四月に発生した熊本地震をはじめ 予期せぬ天地のお働きによって亡くなられた多くの方々の御霊(みたま)の助かりとお道立てを祈り奉り 被災された方々の心身の健康と安全な暮らしが確保され救援活動の進展と 速やかな地震の終息を祈願申し上げます

私(わたくし)たちは今 天地の道理に基づき生き方を改めて求め 大が人を助けるのが人間」とのみ教えのままに 『神人の道』を現していくことができませんように努めます さらに被災した地域が すべての面で一日も早く 明るく平和で安全な状態に立ち戻り 全教を挙げてあいよかけよ」で折り合い 助け合い 励まし合って 復興成就の大みかげを頂きますよう 謹んでお願い申し上げます

生神金光大神様 天地金乃神様  
生神金光大神様 天地金乃神様

感 詠 (兼)

神様の御立場から  
祈られるわが  
いざ届けよと

つらき日に  
教えもとめて  
向かいたる  
あの日  
忘ることなく

八月のご霊神様のおまじ

信國禮子之霊神	昭和20・08・03
中島シマ之霊神	昭和25・08・06
西本ハナ子之霊神	平成11・08・07
中村宗吉之霊神	大正11・08・10
大重 久之霊神	昭和41・08・18
星原隆彦之霊神	昭和55・08・22
星原阿称子之霊神	平成16・08・26
上田ハル之霊神	平成16・08・26
福元子ヨ之霊神	昭和28・08・28
小坂篤夫之霊神	昭和58・08・28
柳園ハナ之霊神	平成15・08・29
中村愛加之霊神	平成03・08・
檜原ヤオ之霊神	昭和40・08・30
向江ナツエ之霊神	平成24・08・31

立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。

乗り換えて  
教えの満つる  
道前にも  
たずね行かなむ

備えなく  
当たり前よと  
過ぎる難儀を  
先難儀を  
よける術(すべ)なし

あしあと

加治木教会行事記録

- 1 (金) ●報徳月例祭 10時半
- 3 (日) 親教会月参拝
- 4 (月) 御本部 記念祭御礼参拝
- 9 (土) 御用奉仕
- 10 (日) ●月例祭 に併せて  
加治木 教会 祈願祭 11時
- 14 (木) さつま会 連合会新人教師会 10時半
- 16 (土) 甘木親教会 教師研修会
- 17 (日) ●甘木親教会 祈願祭
- 21 (木) 清掃御用 10時
- 22 (金) ●月例祭 共励会 13時半
- 24 (日) 多良木教会 祈願祭
- 26 (火) 「夏の集い」準備作業(宮之城教会)
- 30 (土) 清掃御用 10時
- 31 (日) 夏の集い 健康の 10時半

八月六日(土)〜八日(月)

### 少年少女全国大会 参拝

出発 六日午前八時 帰着 八日午後七時半頃  
旅費 大人 二〇〇〇円 中高生 一八〇〇円  
小人 一五〇〇円 幼児 七〇〇円  
交通機関 マイクロバス (霊地 光風館泊)

九月三日(土)〜四日(日)

九月三日 午前七時半 出発

甘木親教会

### 信徒研修の集い

九月十一日(日) 十時半

場所 志布志教会

鹿児島地方教会連合会 主催

### 信奉者研修会

発表 大口教会

入木田久江氏

十月一日(土)〜二日(日)

### 御本部 生神金光大神御大祭 参拝

マイクロバスにて参拝の予定・宿泊、光風館

### 教会行事

#### 8月

1 (月) ●月例祭(報徳) 10時半

3 (水) 甘木親教会月参拝日

6 (土) 少年少女全国大会 出発

7 (日) 少年少女全国大会 当日

8 (月) 少年少女全国大会 帰着

10 (火) 清掃御用 10時

11 (休) ●月例祭(生神金光 併せて 大神様 月例霊祭) 10時半

19 (金) 甘木親教会 婦人教師会

21 (日) 清掃御用 10時

22 (月) ●月例祭(乃神様 共助会) 13時半

24 (水) 甘木親教会 壮年部御用(教師) 復興支援活動

31 (水) 清掃御用 10時

《未定行事》青年会・若婦人会

### 加治木教会 バンド練習会

練習日 随時連絡します。

少年少女全国大会「かがやけ大行進」でもおかけを蒙らせていただきましょう。

#### 9月

1 (木) ●月例祭(報徳) 10時半

3 (土) 甘木親教会「信徒研修の集い」

9 (金) 清掃御用 10時

10 (土) ●月例祭(生神金光 併せて 大神様 月例霊祭) 10時半

15 (木) 甘木親教会 壮年部御用(教師)・TSC

21 (水) 清掃御用 10時

22 (木) ●月例祭(乃神様 共助会) 13時半

24 (土) ●秋季霊祭 10時半

連 青年のひろば

※10月1日の月例祭は、御本部参拝のため10月4日に変更し、9月末の清掃御用は10月3日に変更しております。

### 信行取り組み表

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
一日に一度は、金光教の教えの	「食事訓」を明	神様と通いあうものができてる	お水を頂くこと	神様とのパイプが太くなる	排便・排尿時 神様と近づけてくる	目が覚めたとき	信行取り組み表
1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13			